

山田、大滝組8位 少年

セーリング ユースカップ

セーリングの「海の甲子園」ユースカップは1日、西宮市の新西宮ヨットハーバー周辺で少年男女のセーリングスピリッツ級があった。悪

【少年男子】①高山大智・近藤碧海(和歌山県連盟)2点②奥村(高松工業高)・太田(高松商高)9点③矢野・藤木(和歌山県連盟)12点④奥村・藤井(Team HYOGO)27点
【少年女子】①村瀬海里・石川満里奈(広島県連盟)1点②深沢・馬渡(湘南ユニアYC)3点③山下・島本高松商高8点④山田・大滝(Team HYOGO)25点

少年女子で8位だった(左から)山田、大滝と少年男子で9位だった藤井、奥村



国体向け経験積む 兵庫勢男女

少年男子、女子ともに上位に食い込めなかった兵庫勢だが、4選手はいずれもFJ級の選手でセーリングスピリッツ級は今回が初挑戦。秋の東京国体には同級で出場を予定しており、各自が貴重な経験を積んだ。
少年男子の奥村(県芦屋高)と藤井(宝塚高)はスタートでうまく加速できず、追い風の走り方にも苦戦して9位だった。「結果は物足りないが(セーリングスピリッツ級を)経験できたのは大きい」と奥村。藤井も「船に合わせた動作ができるよう練習したい」と前を向いた。8位だった少年女子の山田(県芦屋高)と大滝(啓明高)は3日前にベアを組んだばかりだった。大滝は「もっと基本動作に慣れ、スピードも上げないと」と話し、山田は「国体で入賞し、兵庫県に貢献できるように」と修正を誓った。(井川朋宏)

天候のため、順位はこの日の1レースで争われ、

少年男子は高山大智、近藤碧海組(和歌山県連盟)、少年女子は村瀬海里、石川満里奈組(広島県連盟)が優勝を飾った。

兵庫勢は、少年女子で山田ひかる、大滝菜衣子組(Team HYOGO)が9位、少年男子は奥村潮、藤井純也組(Team HYOGO)が9位だった。(成績は3位までと関係分)

ボート・ヨット

◇西宮セーリングカップ(1日・新西宮ヨットハーバー)1位のみ
【セーリングスピリッツ級】
△成年女子▽河合由香・山下(大阪府ヨットセーリング連盟)
【シーホッパー級スモールリク】
△少年男子▽平岡哲磨(鳥取県セーリング連盟)△同女子▽矢野紗也(愛知県ヨット連盟)△成年女子▽濱田華帆(広島県セーリング連盟)